#### 第2言語習得論から見た 「文法能力」

~中国語教育における適用例を中心に~

日本中国語学会第5回中国語学セミナー, 2023/9/9

山崎直樹(関西大学)

# 参考文献

https://scrapbox.io/2023-09-09/INDEX

# 第1部

- 1. 大前提:コミュニケーション能力の育成が目的
- 2. 「文法」ということばについて
- 3. 「文法の知識」ではなく「文法の能力」

# 今日の話の大前提

教育機関での中国語教育の目的は、中国語を使ってコミュニケーションをおこなう能力の育成である

#### それと「文法能力」との関連は?

『学習指導要領・小学校』「第10節 外国語」(文部科学省)の「目標」の項を見てみましょう

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ,外国語による聞くこと,読むこと,話すこと,書くことの 言語活動を通して,コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め,他者に配慮しながら,主体 的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

### まとめると…

- 1. 言語のしくみと働きに対する気づき、理解
- 2. 場面に対応できるコミュニケーション能力の育成
- 3. 異文化理解の促進、コミュニケーションをしよう とする態度

(1は、2の基盤として扱われていることに注意)

# よくある質問



- 「文法」は基礎、「コミュニケーション」は応用。応用 は基礎が終わってからやるものでは?
- 「コミュニケーション」に時間を使うと、「文法」がおろ そかになるのでは?

#### Savignon(1976)の有名な実験

LL教室で文法と発 音のドリル、1h コミュニケーショ ンをおこなうタス ク、1h 英語でフランスの 文化について学 ぶ、1h

文法形式の練習と操作、4h

文法形式の練 習と操作、4h

文法形式の練 習と操作、4h

統制群

コミュニケ ーション群 文化群

フランス語を学ぶ英語話者の学生

事後の文法能力を 測るテストでは、3 つの群に差がない 事後のコミュニケー ション能力を測るテ ストでは、BはAより 有意に高い成績

LL教室で文法 と発音のドリ ル、1h コミュニケー ションをおこな うタスク、1h 英語でフランス の文化について 学ぶ、1h

文法形式の練習と操作、4h

文法形式の練習と操作、4h

文法形式の練習と操作、4h

A. 統制群

B. コミュニケ ーション群 C. 文化群

#### Savignon(1976)の実験の含意

- 文法のドリルをいくらやってもコミュニケーション能力は 身につかない
- コミュニケーションの練習に時間を割いた群と、すべての時間を文法と発音のドリルに割いた群とで、文法の能力に差が出ないことの意味は何か?

# Transfer-appropriate processing (Lightbown, 2008)

- 「転移に適切な処理」
- 情報は、それが獲得されたときと状況が似ていると、最もよく再現される。
- コミュニケーションをおこなう必要があるときに使えるように言語を習得するためには……

#### 「文法能力」の「文法」とは?

- 「文法能力」はgrammatical abilityの訳語のつもりです
- grammarを「文法」「語法」と訳すのはmisleading、 syntaxと区別がつきにくい
- grammarは音声、語彙、syntaxを含む言語の形式面の総 称

# 「文法能力」とは

- 伝えたいメッセージを適切に伝えることができる言語形式 (音声、語彙、syntax)を組み立てられる能力
- 言語の「形式 form, 意味 meaning, 運用 use」の「運用」までを含めるかどうかは、人によって考えかたがちがう

### コミュニケーション能力の構成要 素 (Canale & Swain, 1980ほか)

- grammatical competence (文法能力) /他の人の後の研究では"linguistic ability"と言い換えられている
- sociolinguistic competence (社会言語能力)
- strategic competence(ストラテジー能力)
- discourse competence (談話能力) ※後で追加

#### 「文法の知識」ではなく「文 法の能力」と表現するのは?



- 習得すべき言語形式の諸側面のうち、例えば、「音声」は 知識を教授してそれで終わりにはならない
- どうして「文法」は知識として捉えられるんでしょうね?
- このあと、「知識の2つのタイプ」のところで説明します

# 第2部

- 1. L2習得のモデル
- 2. 中間言語
- 3. 文法に関するメタ認知
- 4. 第5のスキルとしてのgrammaring



• L2習得の研究者は、どのような<mark>習得のモデル</mark>を想定しているのだろうか?

# 第2言語習得のモデル

input -

intake

developing system

output

学アクの取のもばいるのででのでのである。されば、

inputを処理 した結果、学 習者のワーキ ングメモリの 中に保持され た言語データ

学習者の脳 の中にある 発達する言 語の体系 学習者が意味を伝える ために産出することば

VanPattenのモデル

# Developing system

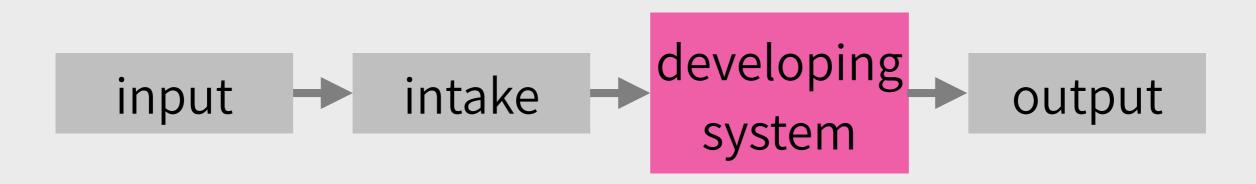
- 教師の役割は、学習者が自分の内部に言語のシステムを発達させるのを助けること(知識をコピーすることではない)
- 個人の内部に発達した言語のシステムは、教師のシステムとは ちがうかもしれない
- ▶ L2学習者というのは「不完全な目標言語のシステムしかもって いない存在」ではない
- L2学習者というのは「絶えず自分の内部の言語のシステムを ( )のシステムに近づけようと努力している」存在である



L2学習者というのは「絶えず自分の内部の言語のシステムを( )のシステムに近づけようと努力している」存在である

#### 中間言語仮説 (Selinker, 1972)

- このdeveloping system的な理論的構成物を「中間言語」 (interlanguage, 中介語)と呼ぶことがある
- 学習者のアウトプットはその時点での中間言語の反映



# 中間言語の例

▶ 次の課題1,2によって、学習者はどのように「場所化の接 辞」を使った/使わなかったか?

#### 課題1

あなたは寮の部屋でアイスクリームを食べています。自分の分のアイスクリームを探しているルームメイトに、冷蔵庫にあることを教えてあげてください



# システムの構築と再構成

場所化の接辞の使いかたの例

学習者A

腰上,頭上,右脚,冰箱

学習者B

上腰,上頭,上右脚,裡冰箱

学習者C

"-上,-裡"は使わない、すべて"**上 邊,裡邊**"を使う

# 中間言語が個人で異なる理由(の1つ)

注意してほしい要素

 A
 B
 C
 D

 学習者1
 ✓
 ✓
 ✓

 学習者2
 ✓
 ✓
 ✓

# 中間言語の研究

CNKI(中国知网)で"中介语"をキーワードにして検索すると……

- 接続詞,方向補語,前置詞,把字句,"都","又","就","再", "不/没"……
- 誤用分析的アプローチが多い(どこをまちがうか、まちがいの傾向、まちがいの原因……)
- 中間言語は個人によって異なるので、個別の項目の研究になるのはやむをえない?

#### ちょっとおもしろい視点の研究

● Haugh & Takeuchi (2022) [英語学習者]

英語の句動詞の習得と学習者のL1の類型論的なちがいの関係

Hao, Wang, & Yu (2021)

中心詞先行型と中心詞後続型の現れる比率で、英語話者と日本語話者の中国語習得の状況を見る

Hou (2023)

既習得の構文による"把"構文のブロッキング

# 中間言語の姿を知りたい

- L2日本語聞き取りの方略(「独自ルール」)に関するメタ認知(小河原,1996ほか)
- 日本人中国語学習者の中国語の類似した音節の聞き取り 方略における「独自ルール」(関西大学外国語教育学研 究科修士論文)
- 文法構造に関するメタ認知(「独自の文法ルール」があるか?)

# 文法の「独自ルール」

ある学習者の独自ルール

- 「中国語の助動詞は主語のあとに置く」("我會~""你可以~"からの一般化)
- 「英語の疑問詞は文頭に置くが、中国語の疑問詞は文末 に置く」("這是什麼?""他是誰?""廁所在哪裡?"から の一般化)

「母語の転移」はよく問題にされるが……教材や教授法から の転移も無視できない

# 余談

学習者が独自に構築する文法ルールは、マルコフ連鎖 (ある状態を決定するのは直前の状態のみ)に似ている?

「次に何が来るか」

#### Grammarの新しいとらえかた

- 動的な、学習者が主体的に活動をする行為
- listening, reading, speaking, hearingに続く、第5のスキルとして、grammaringを設定しよう(Larsen-Freeman, 2003)

# 第3部

- 1. インプット仮説
- 2. 知識の2つのタイプ
- 3. 理解できるインプット
- 4. インプット処理と処理教授法
- 5. consciousness-raising
- 6. 処理可能性

次に、Krashen (1985) による物議を醸した仮説を紹介しま す

## インプット仮説

- 1. 「学習(learning)」した知識は「習得(acquisition)」 にはつながらない。コミュニケーションにおける流暢さ (fluency)は「習得」による
- 2. 学習された知識は(余裕があれば)モニタリングに使える
- 3. 習得しているレベルより少し高いレベルの理解可能なイン プットが与えられれば、習得は自然に起きる
- 4. L2習得にも自然な習得順序がある(L1習得に順序がある ように)

# 学習と習得

- 「学習した知識は習得にはつながらない」については、い ろいろな立場があります
- 「知識」についてちょっと整理しましょう

## 知識の2つのタイプ

明示的知識

「~である」と 言語化できる知識

宣言的知識

暗示的知識

説明できないが 直観的にわかる

(自動化された) 手続的知識

意識せずに何か をうまくやる方 法

#### 昨今の話題

- 明示的な知識は暗示的知識に変わりうるか……ならない/なるものもある……
- 宣言的知識を手続的知識として自動化するためには、どのようなことをすればよいか……

例:自動車を動かすための「手続的知識」の自動化は、何度も自動車を動かすことによって実現される。では、言語を使ってコミュニケーションをすることに関する手続的知識は?

• 明示的指導は効果があるか?

#### 明示的指導は効果があるか?

- この問いがインパクトをもつのは、明示的な知識の指導を 重視しなかった教授法が盛んだった業界においてである
  - audio-lingual法、(狭義の)コミュニカティブ・ア プローチなどの直接的教授法
- 中国語教育に関する研究はあまり見かけない……
- この「暗示的知識・明示的知識」については、鈴木・佐久間・寺澤編(2021)が参考になります.

## 理解できるインプット

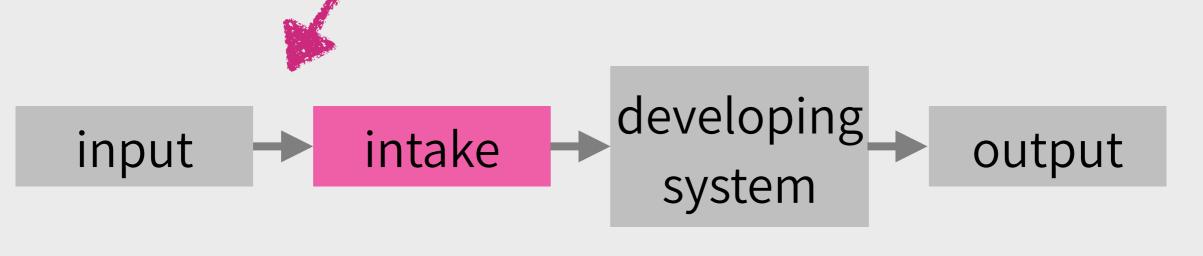
- Krashenの唱えたインプット重視のアプローチ、とくに 「理解できるインプットが重要」という点については、賛 同が得られている
- インプットだけで習得が起きるか……については?
- 現在の研究者の関心は、多くインプットに向けられている

## 何を理解するんだろう?

- 言語形式のどの部分がどのような意味をもち、どのような機能を果たしているか(form-function mapping)
- どのような場面でどのような意図で用いられているか

理解できなかったらどうなるんですか?

ここの移行が おこなわれない



## 中国語教育では…

● 安本・安田(2023)……可能補語の導入に関する研究

#### 学習者はほんとうに 理解できているのか?

- インプット処理 input processing の原則
- 学習者の「注意」というリソースは有限である
- 学習者は限られたリソースでインプットを処理するために どのような方略を用いるか

## インプット処理方略(VanPatten, 1976ほか一連の著作)

- 1. 内容語第一原理
- 2. 語彙優先原理
- 3. 非冗長性優先原理
- 4. 有意味性優先原理
- 5. 最初の名詞原理

- 6. 母語の転移原理
- 7. 出来事の可能性原理
- 8. 語彙的意味原理
- 9. 文脈的制約原理
- 10.文の位置原理

(中上(2015)より転載)

## 処理教授法 Processing instruction

- 学習者の有限なリソースを、効果的に、そこでのカギとなるポイントに集中させ、適切なform-function mappingを促進するために、インプットにあらかじめ工夫する
- インプット処理の方略の研究よりも、むしろこちらのほう の研究が盛ん

# "把字句",劉(2014)

以下の文を読み、最も適当なものを選びましょう。

"你的笔呢?怎么没有了?"と聞かれた場合 「彼に(自分の)ペンをあげました」と言いたい時に何と言ったらいいですか?

- a.我把我的笔给他了。( )
- b.我给了他一支笔。( )

你要去中国旅行,东西太多,有手机、伞、课本、照相机什么的。这些东西怎么办?都带吗?

発音された文を聞き、自分の考えに合うものを選びましょう。

- 1. 应该(把手机)带着。( )
- 2. 应该把课本(放在家里)。( )
- 3. 应该(把伞)放进包里。() 以下省略)

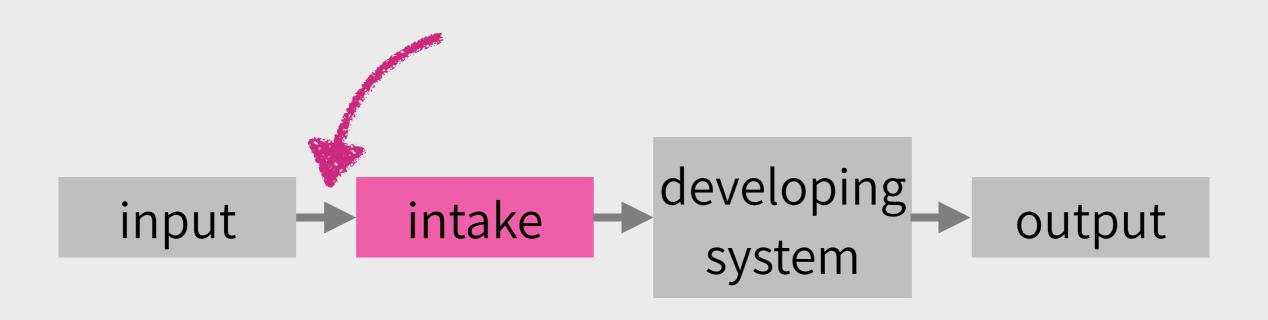
## ついでながら……

• 処理教授法はアウトプットをあまり重視してはいません。

#### 「理解可能」だけでは不十分

「気づき noticing」仮説(Schmidt, 1990)

学習者がインプットから習得できるものは学習者が気 づく言語要素に限られる



### Consciousness-raising (意識提升)

- 言語形式に対する意識を高め、言語形式に対する気づき を促進する活動
- 伝統的な授業構成に組み込みやすい

## 伝統的なPPPにnoticingを (胡・宋, 2017)

Presentation(知識の提示)

Notice(気づきの促進)

Practice (ドリル)

Production (産出活動)

### Consciousness-raising のための 課題の例(山崎作)

教科書のp.118の16課の本文の中から、「授業をしているときは眠るな」という意味の文を見つけて下に書いてください。

抜き出した文のなかの「〜すると き」を表している語句に下線をひい てください。

「~するな」という禁止の意味を表 している語句に下線をひいてくださ い。 次の中国語は、下のどちら の意味だと思いますか?

北京 比 京都 冷。

北京より京都は寒い。北京は京都より寒い。

(使ったのは、PNPPとい う順序ではありません)

#### どう意味が変わるでしょう? (山崎作)

#### 1. オリジナルの課文 2. 少し変えたもの A: 我买\_\_ 一本中日词典。 A: 我买了一本中日词典。 B: 你是在哪儿买的? B: 你 在 哪儿 买 ? A: 在 网上 买 的。 A: 在 网上 买 。 B: 什么时候 买 的? B: 什么时候 买 ? A: 上个星期买的。 A: **下**个 星期 买 。

(使ったのは、PNPPという順序ではありません)

### 伝統的な中国語教育における文法 項目の導入のパターン

- 特定の言語形式(例:了)について、その用法を解説する
- この方法では、「ある形式を使ってはいけない」が習得し にくい

#### "了"の不在、"不/没"の使い分けに 焦点を当てるタスクの例

- 子供の頃嫌いだった食べ物を教えてください。
- あなたが子供の頃,よくしたことを教えてください。
- 以前できなかったことで、今はできるようになったことを教えてください。

(シンポジウム:「"了"をいかに教えるか」,中国語教育学会第7回全国大会,2009/06/06)

## 動詞接辞の"了"の使用/不使用 Xu (2020)の実験

同じ活動を継続

動詞の性質を手がかりと して与え、"了"の使用に関 する「規則」を見つけさ せる團隊合作活動

"了"を使うべきところと使ってはいけないところを明示 (VØ) したスクリプトを 使ったスクリプトプレイ "了"を使うべきところと使ってはいけないところを明示 (VØ) したスクリプトを 使ったスクリプトプレイ

統制群

実験群

事後の文法能力を測る テストでは、「使うべ きところ」の認識には 差が見られない

「使うべきでないとこ

ろ」の認識には有意な 差が見られた

同じ活動を継続

動詞の性質を手がかりとして与え、"了"の使用に関する「規則」を見つけさせる團隊合作活動

"了"を使うべきところと使ってはいけないところを明示 (VØ) したスクリプトを 使ったスクリプトプレイ "了"を使うべきところと使ってはいけないところを明示 (VØ) したスクリプトを 使ったスクリプトプレイ

統制群

実験群

#### 処理可能性理論 (Pienemann, 1999ほか) Processability Theory

- さまざまな母語をもち、ドイツ語の学習経験のない移民 のドイツ語習得の研究
- 「習得には順序がある」「あるレベルにまで発達しない と習得できない項目がある」「順序は処理の難易度に影響される」
- L1に存在する項目でも、L2がそれを処理できるレベルに 達しないうちは転移がおこらない

## 中国語での研究例

- Zhang (2004)は、この理論の概要を知るのによいと思います
- 理論の完全な理解には、Lexical Functional Grammar (J. Bresnan) の知識が多少必要かも

# 第4部

• 習得のゴール

#### 何に近づけばよいのですか?



L2学習者というのは「絶えず自分の内部の言語のシステムを( )のシステムに近づけようと努力している」存在である

## 母語話者原則の否定

• L2学習者が目指すのは母語話者の能力である必要はない

## 理解可能度 Comprehensibility

- L2音声の習得にあたって、まず目指すべきは、理解可能度がより高い発音である……という潮流
- L2の言語形式の他の領域の習得にあたっても、同じことが主張できるとしたら……?